

平成 26 年度 近畿老人福祉施設協議会 養護老人ホーム職員研修会 開催要項

～最期まで私たちが見守る暮らし、元気で安らかに～

開催にあたり

昨今、施設入居者の重度化が進む中で、「看取り」に対する意識が高まりつつあります。一方で、厚生労働省が発表した「平成 26 年度版 厚生労働省白書」では、積極的な健康づくりを通じて健康寿命を延ばすことの意義について触れられています。

毎日の生活をいきいきと元気に過ごすこと、そしていつかやってくる終末期を安らかに迎えるために、本当にその人にとって必要なことは何なのか。施設で過ごす時間を「点」ではなく人生という長い一本の「線」として捉え、人生の最期を爽りあるものにしていただくために、看取りの意義や目的までしっかりと理解して支援する心構えについて学ぶことを目的とし、本研修会を開催いたします。

主 催 近畿老人福祉施設協議会 養護老人ホーム連絡会

日 時 平成 26 年 10 月 22 日 (水) 午前 11 時 00 分～午後 4 時 40 分 (予定)
※詳細は別紙プログラムをご参照ください。

会 場 大阪府医師協同組合 8 階 大ホール (大阪府中央区上本町西三丁目 1 番 5 号)

対 象 施設長、生活相談員、支援員、看護職員、栄養士・調理員、事務職員など、
施設職員の方ならどなたでも可

【注目！】

職種別に分かれてグループディスカッションを実施します。
普段はなかなか話せない施設の悩みなども、多いに話し合ってください。

定 員 100 名 (10 月 3 日までにお申込み下さい。) ※定員になり次第締め切ります。

参加費 2,000 円 (資料代込み)

申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記事務局へ FAX でお申込みください。

【近畿老人福祉施設協議会事務局】

〒542-0065 大阪府大阪市中央区中寺 1-1-54

大阪府社会福祉協議会 施設福祉部内 (担当：香西・高田)

TEL：06-6762-9001 FAX：06-6768-2426

プログラム

時間	内容
10:20~	受付開始
11:00~	開会のあいさつ
11:10~12:40 (質疑応答)	講演①『「腹七分目で健康寿命を延ばすコツ」(仮)』(90分) 金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 講師 北田 宗弘 氏 ちょっと待って！10割摂取は本当に必要？その人にとって、今の食事量は適切な のか。あっと驚く長寿遺伝子の秘密、ケアのあり方を少し見直すきっかけになる かもしれない講演です。
12:40~13:30	昼休憩 (50分) ※昼食は各自でご用意ください。休憩時間中の会場の出入りは自由です。
13:30~14:50	グループ討議 (60分)、まとめと発表 (20分) 事前アンケートの結果をもとに、普段なかなか話せない施設での悩み等について、 フリーディスカッションで話し合いをします。
14:50~15:00	休憩 (10分)
15:00~16:40 (質疑応答)	講演②『「自然死」を目指せば「看取り」はどこでもできる』(100分) 社会福祉法人同和園 附属診療所 所長 中村 仁一 氏 「看取り」って手厚く看病するもの？「死」に向かう人の体はどんな状態なのか。 看取り介護の姿勢について考えてみませんか。

※時間は前後すること可能性がございます。予めご了承ください。

講演①

【講師プロフィール】 きただ むねひろ 北田 宗弘 氏 (金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 講師)

1996年 富山医科薬科大学 (現 富山大学) 医学部医学科 卒業
2010年より、金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 講師となる。
日本内科学会内科認定医、総合内科専門医、日本糖尿病学会専門医、日本腎臓学会専門医、
日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医 を務める。

専門：糖尿病、腎臓病、老化

講演②

【講師プロフィール】 なかむら じんいち 中村 仁一 氏 (社会福祉法人同和園 附属診療所 所長)

1940年、長野県生まれ。京都大学医学部卒業。
2000年2月より京都市の社会福祉法人同和にて附属診療所の所長を務める。
主な著書に「老いと死から逃げない生き方」(講談社)、「大往生したけりゃ医療とかかわるな」(幻
冬舎) などがある。

会場アクセス 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号 (TEL) 06-6768-2047



大阪市営地下鉄「谷町六丁目」駅 3番出口 (※) を出られ、南に30メートルほど歩いていただくと『からほり商店街』がございます。『からほり商店街』を東に100メートルほど歩いていただくと、上町筋 (片側2車線の広い道路) に出ますので、信号を渡らずに右折してください。20メートル程で会場がございます。

(※) 大阪駅方面からお越しの場合

地下鉄「東梅田」より谷町筋線「文の里・八尾南行」方面の電車へお乗りください。「東梅田」から4駅目が「谷町六丁目」駅、乗車時間は8分程です。

様式 1

近畿老人福祉施設協議会 事務局 FAX : 06-6768-2426 【送信表不要】

平成 26 年度 養護老人ホーム職員研修会
 ～最期まで私たちが見守る暮らし、元気で安らかに～
 参加申込書

申込締切：10月3日（金）

府県・都市 ※□に✓してください。		<input type="checkbox"/> 滋賀県	<input type="checkbox"/> 京都府	<input type="checkbox"/> 京都市	<input type="checkbox"/> 兵庫県	<input type="checkbox"/> 神戸市
		<input type="checkbox"/> 大阪府	<input type="checkbox"/> 大阪市	<input type="checkbox"/> 奈良県	<input type="checkbox"/> 和歌山県	
法人名・施設名						
TEL・FAX		TEL : FAX :				
参加者①	氏名					
	職種 ※□に✓してください。	<input type="checkbox"/> 管理職（施設長・副施設長等） <input type="checkbox"/> 生活相談員 <input type="checkbox"/> 主任生活相談員 <input type="checkbox"/> 支援員 <input type="checkbox"/> 主任支援員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> 栄養士・調理員 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
参加者②	氏名					
	職種 ※□に✓してください。	<input type="checkbox"/> 管理職（施設長・副施設長等） <input type="checkbox"/> 生活相談員 <input type="checkbox"/> 主任生活相談員 <input type="checkbox"/> 支援員 <input type="checkbox"/> 主任支援員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> 栄養士・調理員 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
参加者③	氏名					
	職種 ※□に✓してください。	<input type="checkbox"/> 管理職（施設長・副施設長等） <input type="checkbox"/> 生活相談員 <input type="checkbox"/> 主任生活相談員 <input type="checkbox"/> 支援員 <input type="checkbox"/> 主任支援員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> 栄養士・調理員 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
参加者④	氏名					
	職種 ※□に✓してください。	<input type="checkbox"/> 管理職（施設長・副施設長等） <input type="checkbox"/> 生活相談員 <input type="checkbox"/> 主任生活相談員 <input type="checkbox"/> 支援員 <input type="checkbox"/> 主任支援員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> 栄養士・調理員 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> その他（ ）				

※参加者の方は、別紙の事前アンケートにご協力をお願いします。

B-8

近畿老人福祉施設協議会 事務局 FAX：06-6768-2426 【送信表不要】

★近畿老人福祉施設協議会 養護老人ホーム職員研修会 事前アンケート★

1. ①施設で取り組んでいる健康促進に関するプログラムについて教えてください。

【取り組み内容】

【プログラムの特徴等】

- ②健康促進等について、施設で悩んでいること、困っていることなどで、北田先生へお聞きしたいことがあれば下記に自由に書いてください。

2. ①施設でターミナルケアに取り組んでいますか？（ はい ・ いいえ ）
②上記①で、「はい」と回答された方は、下記に具体的な取り組みを記載してください。

- ③ターミナルケアについて、施設で悩んでいること、困っていることなどで、中村先生へお聞きしたいことがあれば下記に自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました。